

函館 チェスクラブ 会報

16号

Contents

ロシア祭大会に32名
チェスオリンピック
チェスの格言講座
12月28日ふるる例会



(ブレッドの湖と城)

発行日：平成14年12月21日
発行元：函館チェスクラブ
代表：高佐一義
電話：0138-50-2558
編集：山田 明弘
Eメール chess@mbj.nifty.com
ホームページ：川越 敏司
www.fun.ac.jp/~kawagoe/chess/

ロシア祭大会に32名



(ロシアまつり大会大勢の参加者)

11月19日函館ロシア極東大学でロシアまつりチェス大会が行われました。

昨年、多くの方が参加されましたが、今年も参加者32名(つまり50名以上は会場に!)という大盛況振り。この模様は北海道新聞にも紹介されました。

お互い握手で始まり、友好の中にも真剣なゲームが繰り広げられました。今回は函館大学、未来大学からも参加があり、新しい人も来られて、レベルは年々高くなっているような気がします。

参加者を約3等分のA,B,Cクラス分け、4回戦のスイス式。持ち時間は15分切れ負け。審判長は高佐会長でした。

Aクラス優勝は山田弘平君。その弘平君に全勝を許さなかった未来大学の工藤君も3位入賞。山田明弘は弘平君に敗れて2位でした。もう番狂わせとは言えません。

Bクラスは優勝が田中弘樹さん、お見事です。2位の太谷君、3位の石津君は実力をみせてくれました。Aクラスの田中春行君がBにいたら決勝を争ったでしょう。



(上級に挑戦の春行君)

Cクラスは激戦でした。優勝の三浦さんは初参加ながら全勝。次回はBクラスに挑戦でしょう。2位に当クラブの三崎貴瑛君が結果を出し、3位は同じく初参加の熊谷さんでした。



(がんばった三崎貴瑛君)

入賞されている方々のほとんどが2年前は初心者同然の実力でした。何て上達が早いのでしょうか！それが収穫です。

この大会が成功したのは参加され方々はもちろん、ロシア大学担当者のおかげです。心

から感謝申し上げます。そして来年もまたお会いしましょう。

ロシアまつり大会結果

クラスA

(戦績表)

01 山田弘平	3	優勝
02 工藤孝彦	3	3位
03 Aイリイン	0.5	
04 パドスーシヌイ	2	
05 牧野 司	2	
06 Rイリイン	1	
07 柿本悠太	3	
08 権瓶光哉	2	
09 山本英和	2	
10 田中春行	1.5	
11 グラチェンコ	1	
12 山田明弘	3	2位

(組み合わせ表)

番 氏名	1 R	2 R	3 R	4 R	点
01 弘平	07	05	12	02	3.0
02 工藤	08	12	09	01	3.0
03 Aイ	09	08	10	11	0.5
04 パド	10	09	05	07	2.0
05 牧野	11	01	04	06	2.0
06 Rイ	12	10	11	05	1.0
07 柿本	01	11	08	04	3.0
08 権瓶	02	03	07	10	2.0
09 山本	03	04	02	12	2.0
10 春行	04	06	03	08	1.5
11 グラ	05	07	06	03	1.0

12 明弘 06 02 01 09 3.0

クラス B

01 田中弘樹	3	優勝
02 Sジョーンズ	0	
03 桜庭綾子	2	
04 高野文明	2 . 5	
05 石津有起人	2 . 5	3 位
06 東 菜美	2 . 5	
07 田中淳子	2	
08 江川琢磨	2	
09 大谷良太	3	2 位
10 土橋衡充	0 . 5	

番 氏名	1 R	2 R	3 R	4 R	点
01 弘樹	06	08	05	09	3.0
02 ジョ	07	05	04	06	0.0
03 桜庭	08	06	09	10	2.0
04 高野	09	10	02	07	2.5
05 石津	10	02	01	08	2.5
06 東	01	03	10	02	2.0
07 淳子	02	09	08	04	2.0
08 江川	03	01	07	05	2.5
09 大谷	04	07	03	01	3.0
10 土橋	05	04	06	03	0.5

クラス C

01 櫻場絵美	1	
02 松浦勇希	2	
03 松浦智希	1	
04 熊谷隆司	3	3 位

05 三浦 剛	4	優勝
06 千葉裕介	2	
07 山下雄太郎	1	
08 三上大輝	1	
09 三崎貴瑛	3	2 位
10 三崎大賀	2	

番 氏名	1 R	2 R	3 R	4 R	点
01 櫻場	06	09	07	09	1.0
02 勇希	07	06	08	04	2.0
03 智希	08	07	10	08	1.0
04 熊谷	09	10	06	02	3.0
05 三浦	10	08	09	06	4.0
06 千葉	01	02	04	05	2.0
07 山下	02	03	01	10	1.0
08 三上	03	05	02	03	1.0
09 貴瑛	04	01	05	01	3.0
10 大賀	05	04	03	07	2.0

最新レイティング

(局数20未満は仮レイティング)

氏 名	段級	rating	対局数
金澤 健一		1644	9
山田 弘平	準2段	1599	33
山田 明弘	準2段	1595	25
工藤 孝彦		1468	13
高佐 一義	2段	1468	14
大野 智之		1456	8
山田 真明	初段	1395	28
本間 尚彦		1359	4
牧野 司		1358	4

山本 英和		1353	4
嶋原 健		1339	14
イリーナ・I		1310	4
パドスーシヌィ		1285	12
柿本 悠太	2 級	1278	34
高橋 敏志		1251	5
玉利 達夫		1233	13
三上 翔平	2 級	1232	21
ロマン・I		1232	8
権瓶 光哉	2 級	1222	20
三浦 剛		1195	4
西 倫理		1186	5
セルゲイ・I		1153	8
田中 春行	3 級	1144	43
グラチェンコフ		1127	8
石津 有起人	3 級	1111	27
大野 航		1111	16
田中 弘樹	3 級	1102	32
高野 史明		1098	17
江川 琢磨		1066	4
アレクセイ・I		1033	8
東 菜美		1013	12
河村 潔廣		968	5
大谷 良太		959	13
大久 翔悟		952	8
田中 淳子	5 級	952	20
中村 健人		935	9
熊谷 隆司		914	4
高野 修二		896	13
三崎 太賀	6 級	870	32
本家 和子	6 級	858	28
三崎 浩孝		843	9

淡中 建三		810	4
桜庭 綾子		801	12
三崎 貴瑛	7 級	780	34
土橋 衡充	7 級	778	27
三崎 ひろ子		772	2
千葉 裕介		769	4
松山		756	4
高橋 順子		730	4
庭田 修平		729	7
高橋 晃彦		727	4
浅間 花枝	7 級	715	22
松浦 勇希		677	18
若松 浩		676	3
ジョーンズ		672	4
渡辺 優花		669	14
松浦 智希		665	13
奥山		646	4
山下雄太郎		546	4
櫻場 絵美		545	8
三上大輝		487	4
北野 雄大		418	5
新井田		320	2

(11月10日現在)

(人数:63人 平均:1004)

昇級者

・田中 弘樹さん 3級

レイティングは戦績を科学的に表したものです。段と級は、20局以上の公式レイティングで認定します。1300点以上1級、1400点

以上初段。この基準で 100 点が 1 級差、200 点が 1 段差です。

FIDE や JCA とは全く関係なく、権威はありませんが、実力向上の目安になります。できれば JCA や他のチェスクラブに挑戦できるようにがんばりましょう。

(山田明弘)



(ブレッド市小学生のチェスの絵)

チェスオリンピック

10月25日～11月11日、スロベニアのブレッド市にてチェスオリンピックが開催されました。



(会場にて)

歴史

チェス・オリンピックにも歴史があります。1924年フランスのパリで第1回大会を開催。世界大戦で中断しましたが、1950年から再開、2年ごとに行われてきました。

チェスが当初オリンピックの競技種目だったことをご存知でしょうか。プロ参加の可否で議論が分かれ、最近仲直りするまでIOCとチェス界は独自に五輪を開催していました。今は2006年のアジア大会(ドーハで開催)にチェスが正式種目として採用されているようです。これを機会に日本でもチェスが注目されるといいですね。

日本は1970年初参加。将棋の宮坂8段と伝説の棋士フィッシャーの試合が実現しています。



(中国女子1将GMズーチェン)

平和の祭典

そして現在、参加数が、男子135チーム、女子90チーム。スタッフ2784名。インターネット速報を見た人は1100万人以上です。世界には紛争が絶えませんが、その国々同士が同じ会場に集まっての世界イベント、他に例があるでしょうか？(米国、イラクも参加)まさに平和の祭典です。チェスは最も競技人口の多いスポーツはチェスだそうです。囲碁、将棋はすばらしいゲームですが、競技人口はその比較にもなりません。なぜ日本のマスコミは無視するのでしょうか？

中国とロシア

結果は男子ロシアが余裕で優勝し、世界対ロシアで敗退した借りを返しました。女子は中国が優勝、アジアの力を世界に示しました。

ロシアはカスパロフ、グリシャック、モロゼビッチ、ハリフマンらの「ドリームチーム」、今回はチームワークも良かったようです。中国男子も5位に入り、将来は中国がチェス界を制覇する可能性を暗示させました。今や中国もチェス大国と言ってもよいでしょう。

次回2004年はスペインのミノルカ、2006年はアラブ首長国連邦のドーハで開催。出場を目標にしたいものです。



(会場にて 左はカスパロフ)

男子

- 1位 ロシア 38.5点
- 2位 ハンガリー 37.5点
- 3位 アルメニア 35.5点
- 4位 グルジア 34.0点
- 5位 中国 33.5点
- 6位 オランダ 33.5点
- 7位 イギリス 33.5点
- 8位 スロバキア 33.0点
- 9位 イスラエル 33.0点
- 10位 ユーゴスラビア 33.0点

108位 日本 24.5点

女子

- 1位 中国 29.5点
- 2位 ロシア 29.0点
- 3位 ポーランド 28.0点
- 4位 グルジア 27.5点
- 5位 ハンガリー 25.5点

88位 日本 14.0点



(会場にて)

チェスの格言講座

好評だった川越先生のチェス学校も連載が中断。そこで場つなぎに「チェスの格言講座」を主に初級者向けに掲載します。

チェスに格言があったかって？

これから作るんです。

すばやく展開、キャスリング

チェスの序盤は、相手の妨害がない限り、

次のように展開するべきです。

味方の駒の道を開くように中央のポーンを進める。

ビショップとナイトを動かす。

キャスリングする。

クイーンとルークを戦場に出す。

(ソコルスキーの原則)

最初にやたらと多くポーンを進める人、ひとつの駒ばかり動かしている人を見ますが、どれもチェスの原則に反しています。

駒は最初の位置にいるばかりだと攻撃に参加できませんし、キングを安全にするキャスリングもできません。

当然、早く展開を済ませた方が攻撃を早く開始できるわけですから、相手より一手でも早く駒を良い位置に動かすこと(展開)が大切なのです。実戦例を見ましょう。

途中の図はすべて問題になっていますから、一度考えてから次を見てください。

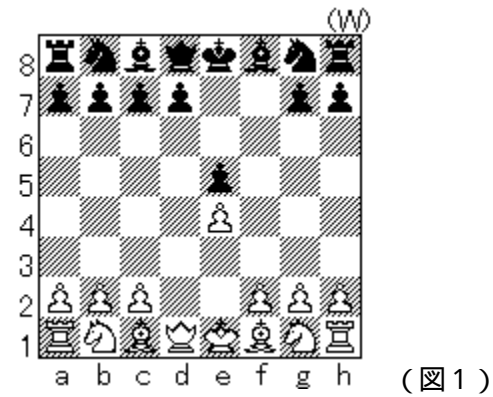
1. e4 e5

2. d4 exd4

説明を入れます。

黒の2手目は好手。これをもしも白がQ(クイーン)で取ると、黒Nc6がQに当たり手得になる。

2...d6だと、3. dxe5 dxe5
4. Qxd8+ Kxd8となり黒はキャスリングできなくなる。また2...f6は初心者がよくやるミス。3. dxe5 dxe5の後、次の一手は?(図1)



<白番 次の一手>

Thinking Time (~-~)

ここで4. Qh5+が厳しい。以下g6 5. Qxe5+がR(ルーク)とK(キング)の両取りとなる。キングの斜め前は弱点なので、不用意に空けてはいけません。

キングのななめは要注意

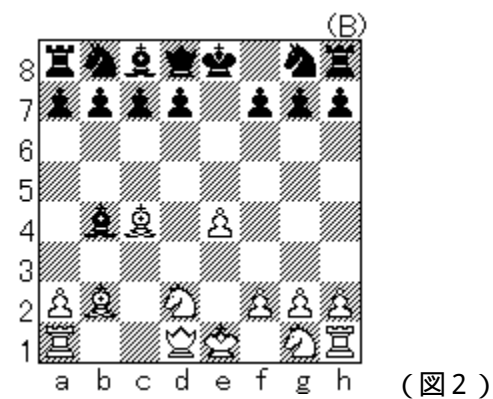
では元の棋譜にもどりましょう。

3. c3 dxc3

4. Bc4 cxb2

5. Bxb2 Bb4+

6. Nd2 (図2)



<黒番ですが、白のねらいは?>

3. c3は意表をつく一手。駒の損得より展開を重視、ダニッシュ・ビャンビットといいます。ギャンビットとはポーンを捨てて展開を早くする戦法の意味です。ポーンを2つも損している白ですが、信じられないことに黒が難しい形勢なのです。

5手目のBb4+は良い手ではありません。(黒d5!) チェックがいつも厳しい手だと思っている方はいませんか? 違います。

王手は追う手

無駄な王手はダメの意味。

あれ?これは将棋の格言か...

さてさて、黒が何もなかったとしたら、ここで白はどうするのでしょうか。白のねらいをできるだけ多く見つけてください。(図2)

Thinking Time (~-~)

そう、Bxg7です。これで黒Rが窒息しています。Bxf7+ Kxf7 Qb3+もわかりましたか?黒Bと黒Kの両方を攻撃しています。

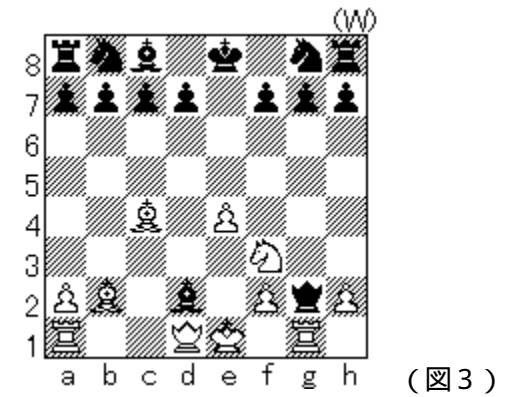
6... Qg5?

7. Nf3! Qxg2

8. Rg1 Bxd2+! (図3)

Qg5は一見良い手。黒の技が決まったか? Qxd2ならQxf3。Nxd2ならQxg1+。Kxd2ならQxf2+。これはピンチ。

しかし、黒の読みを上回る妙手があったのです。この一手を当ててください。



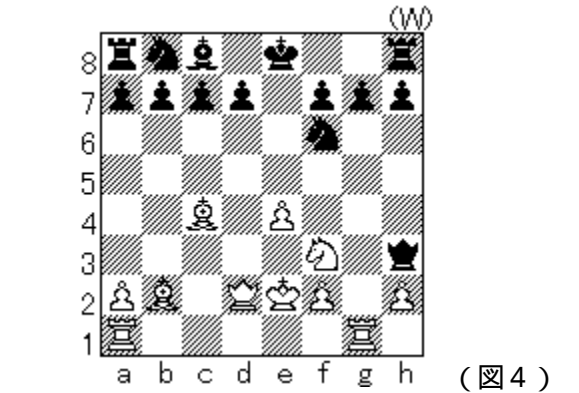
<白番 次の一手>

チェスの奥深さに触れる次の一手は?(図3)

Thinking Time (~-~)

9. Ke2!! Qh3

10. Qxd2 Nf6 (図4)



<白番 次の一手>

Ke2とf3のNを守るのがチェスらしい絶妙手。黒Bは取る必要がありません。白Kは危険な場所にいますが、黒にはそれを攻撃できる力がないし、Qが当たりになっています。白はa1ルークを除いてすべて展開完了なのに黒はQとNのみ。白はすでに勝勢です。さあ、白の決め手を当ててください。

ヒントはQとKの両取り。(図4)

Thinking Time (～～)

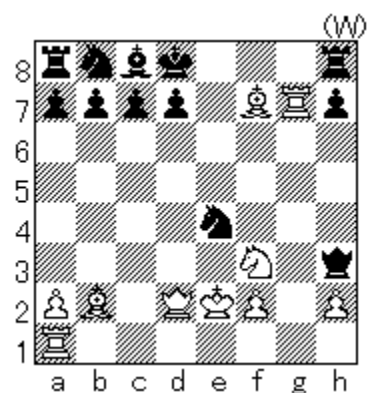
11. Bxf7+! Kd8

12. Rxf7 Nxe4 (図5)

Bxf7は、よく見られる手筋です。もしもKxf7ならNg5+でQが取られてしまいます。

f7(白はf2)は序盤ではキングしかきいていない場所で、最大の弱点となることが多いのです。

序盤はf7をねらえ



<白番 次の一手>

仕上げは将棋でいう3手詰め。難しくありませんが、意外と盲点かも。よく考えて黒をメイトしてください。黒Kの斜め前に注意するという格言を思い出して。

Thinking Time (～～)

13. Qg5+! Nxe4

14. Bf6#

白の圧勝。手の意味がよくわからない方も、

駒の損得より展開の差は大きいことがおおよそ理解していただければOKです。

Game Over (^o^)/”

尚、定跡は憶えたほうが良いかと質問されることがあります。その答は難しい。ただし初級者には必要ないと私は断言します。それより今回あげた格言、原則をしっかりと頭に入れましょう。ただし、定跡を軽視してはいけません。上級者になったら・・・、

定跡を憶えよ。そして忘れて

打て。

囲碁の格言です。つまり、定跡は形として憶えるに値するし、これを知らないと上級者には勝てない。が、それより大事なことは自分の頭で考えるということ。実戦では定跡に頼らず、例え定跡より劣る手でも自分がいいと思った手を自信持って打てということです。人生と同じように他の人を参考にはしても、結局自分らしく生きないと失敗するのです。お粗末でした。また次回!

参考書はソコルスキー著「百万人のチェス」(ナウカより 現在廃刊)

12月28日ふるる例会

12月28日(土)函館ふるる(谷地頭)にて函館チェスクラブの12月例会と公式チェス大会を行います。連絡が遅れてご迷惑を

おかけします。年末の忙しい時期だと思いますが、おいでください。チェスをするお子さんはお預かりしますよ!

開場は9時ですが、スタッフは10時半ころ来ます。

11時～12時 勉強会、練習

12時～13時 昼休憩

13時～16時 函館チェス大会
(状況によりですがスイス式4回戦以上の予定 賞はできるだけ多くの方が取る方向で考えます)

持っていればチェスクロック、チェスセットをお持ちください。

こちらでクロック3つ、チェスセットは9盤用意できますが、数が足りない恐れがあります。午前中は勉強会や練習など、その場の雰囲気、参加者の意見で決めます。午後は腕試し。

また、次々回は2月8日(土)会場「函館ふるる」を予定していますが、高佐、山田両名が多忙のため未定です。(上記12月の大会も開催が危ぶまれました。)開催するときはEメールか郵便でご連絡します。高佐会長は当日おられません。詳細は山田明弘(携帯電話090 7659-1888)までお尋ねください。

函館市青少年研修センター(ふるる函館)

040-0046 函館市谷地頭町5番14号

TEL 0138-23-5961 FAX 0138-23-1315

交通: JR函館駅前から市電(2系統谷地頭行き)で

終点下車。徒歩約10分。

編集後記

チェスの棋譜がひとつもない会報になってしまいました。申し訳ないです。年賀状もこれから。私からの年賀はこの会報に代えてくださいませ。

今年の年末年始は家族で東京へ帰省します。JCAの新年会(1月5日)に出場してみようかと計画しています。後日ご報告を。

本年はお世話になりました。この函館チェスクラブも何とか生き長らえているのは支えてくださる会員のみなさんのおかげです。会長ともども心から感謝申し上げます。

2003年がみなさんにとって素晴らしい年でありますように。そして・・・

来年がチェスにとって素晴らしい年となりますように。

謹賀新年

(山田明弘)